

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

年間第 23 主日 23rd Sunday in ordinary time

主の御旨を悟りうるものがあるでしょうか (知恵 9・13)

“Who can know the will of the Lord?” (Wis 9:13)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事：交換ミサ 葛西⇔小岩(酒井神父様)

聖書勉強会

聖書勉強会を原則毎月第4日曜日のミサ後 11:30 より小聖堂で行います。9月は18日(日)です。たくさんの方の参加をお持ちしています。

(宣教部：シスター植木)

桑原篤史修道士初誓願を宣立されました

8月11日(金)に桑原篤史修道士の初誓願式がたくさんの方の神父様とご両親をはじめ、多くの信者と神様が見守るなかアウグスチノ修道会への初誓願を宣立されました。7月23日には松尾太修道士の助祭叙階式が行われ、葛西教会にとって恵み多き夏となりました。おふたり、おめでとうございます。

献堂 50 周年記念事業第 5 期献金報告

2016 年第 5 期報告 (8 月末現在)

申込者数：49 名 (目標：200 名)

献金合計：1,126,500 円(目標：3,000,000 円)

1 期からの合計は 11,555,817 円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

50 周年ロザリオの祈りの報告(2016 年分)

8 月 11 名 59 環です。累計で 89 名 1,330 環です。今年は 3,000 環が目標です。よろしくお願い致します。(50 周年委員会)

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals 11,059,317 yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

Catechism for Graders & Parents

Every Sunday from 3:00pm, Catechism for elementary graders is taught, Interested applicants, please register to Fr. Jess

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は、9月15日(木)、10月未定、11月17日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。

その他

助祭叙階式・初誓願式の写真・DVD代の献金は 8,300 円となり、50 周年事業の口座に入金いたしました。ご協力に感謝いたします。

共同祈願の祈り

神よ、あなたに従う人に
救いの喜びを

その他今後の予定

09月04日(日) 年間第23主日 交換ミサ 葛西⇔小岩
09月11日(日) 年間第24主日
09月18日(日) 年間第25主日 交換ミサ 葛西⇔潮見
09月25日(日) 年間第26主日 トマス金鍔治兵衛会昼食会

今週の掃除は9月10日(土)
国際グループです。皆様ご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty
September 10th Saturday
International Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル2枚分(約60cm)あけて並べて下さい。

献堂 50 周年記念事業準備
葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。



『年間第23主日』C年

今日の福音 ルカによる福音 (14 : 25 - 33)

〔そのとき、〕大勢の群衆が一緒について来たが、イエスは振り向いて言われた。「もし、だれかがわたしのもとに来るとしても、父、母、妻、子供、兄弟、姉妹を、更に自分の命であろうとも、これを憎まないなら、わたしの弟子ではありえない。自分の十字架を背負ってついて来る者でなければ、だれであれ、わたしの弟子ではありえない。あなたがたのうち、塔を建てようとするとき、造り上げるのに十分な費用があるかどうか、まず腰をすえて計算しない者がいるだろうか。そうしないと、土台を築いただけで完成できず、見ていた人々は皆あざけて、『あの人は建て始めたが、完成することはできなかった』と言うだろう。また、どんな王でも、ほかの王と戦いに行こうとするときは、二万の兵を率いて進軍して来る敵を、自分の一万の兵で迎え撃つことができるかどうか、まず腰をすえて考えてみないだろうか。もしできないと分かれば、敵がまだ遠方にいる間に使節を送って、和を求めよう。だから、同じように、自分の持ち物を一切捨てないならば、あなたがたのだれ一人としてわたしの弟子ではありえない。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (14 : 25-33)

Have we made up our minds to follow Christ?

Great crowds accompanied Jesus on his way and he turned and spoke to them. "If any man comes to me without hating his father, mother, wife, children, brothers, sisters, yes and his own life too, he cannot be my disciple. Anyone who does not carry his cross and come after me cannot be my disciple. "And indeed, which of you here, intending to build a tower, would not first sit down and work out the cost to see if he had enough to complete it? Otherwise, if he laid the foundation and then found himself unable to finish the work, onlookers not would all start

making fun of him and saying, 'Here is a man who started to build and was unable to finish.' Or again, what king marching to war against another king would not first sit down and consider whether with ten thousand men he could stand up to the other who advanced against him with twenty thousand? If not, then while the other king was still a long way off, he would send envoys to sue for peace. So in the same way, none of you can be my disciple unless he gives up all his possessions."

This is the Gospel of the Lord

いつくしみの特別聖年のための祈り 司祭：主イエス・キリスト、

全員：あなたは、わたしたちが天の御父^{おんちち}のようにいつくしみ深い者となるよう教え、あなたを見る者は御父^{おんちち}を見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださいればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまな ざしによって、

右側：ザアカイとマタイは富への執着^{しゅうちやく}から解放され、姦通の女とマグダラのマリアは、この世のものだけに幸せを求めることから解放されました。ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人^{ぬすびと}には樂園が約束されました。

左側：あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

右側：何よりもゆるしといつくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますように。

左側：あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、心から思いやることができるようお望みになりました。

全員：これら仕える者に出会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感ずることができるよう。あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいつくしみの聖なる年が、主の恵みに満ちた一年となり、あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人により知らせをもたらし、捕らわれ、抑圧^{よくあつ}されている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げることができるよう。

司祭：この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおささげいたします。 アーメン。

いつくしみの特別聖年をすごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし（教皇による特別聖年の祈り）、信仰宣言を唱える。
- 2) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 3) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 4) 神のいつくしみにかなった行いを実行する。

注1：「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

注2：指定聖堂は東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麹町教会、八王子教会、西千葉教会です。（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いからです）